

コーディネーター通信

題字デザイン：美術部 1年 神田 夏音

晩秋～冬にかけて地域の皆様と関わった活動をご紹介します。

○姉妹都市フランス ナント市 ジョリブリー校との交流

12/15（月）新潟市の姉妹都市であるフランスナント市ジョリブリー校（アートを学ぶ学校）から20名学生と5名の引率教員が来校。5限目は1年次英語コースの生徒による日本語やアイドル、温泉、食などのプレゼン、6限は2年次英語コース生徒主導でドッチボールやアームレスリングなどのレクレーション。放課後は、ESS部が絵しりとりや沼垂クイズを、茶道部が抹茶体験などの交流を行いました。共通言語は「英語」。同世代の生徒同士の交流はとても盛り上がり、和気あいあいと楽しい時間が流れました。





英語でつながる友情 日仏高校生の国際交流



英語でプレゼンテーション



12月15日、万代高校英語コースの生徒が、修学旅行で新潟市を訪れた姉妹都市フランス・ナント市のラ・ジョリブリー・グラフィック・アートスクールの学生20名と、英語で交流を深めました。2020年のコロナ禍に、オンラインで交流を始めたことがきっかけで、親交を続けてきました。

言葉の壁を越えて

その後は、生徒が企画した腕相撲やドッジボールをみんなで行いました。2年生の田中珠さんは「わかりやすくてみんなで楽しめる企画を用意しました」と話し、一緒に体を動かすことで、言葉の壁を越え、笑顔の輪が広がりました。

大盛り上りの腕相撲対決



同世代同士の笑顔の会話

万代高校の生徒は、若い世代が使う“かわいい”や“やばい”といった日本の言葉を説明したり、空手の手本を見せてみんなで実演したりしました。また、それぞれが伝えたい日本文化や新潟のことを紹介し、互いの好きなアニメや食べ物のお話で盛り上がると、いつしか緊張していた表情が笑顔に変わりました。



空手に挑戦する様子▶

英語の解説付き!

交流を終えて1年生の市村彩織さんは「もっと英語を勉強したい気持ちが強くなりました」と今回の経験を踏まえて抱負を語ってくれました。



▲おもてなしの米菓を味見

国を超えた若い世代の交流で、思い出がたぐさんできました!



◀温泉や回転寿司などの日本文化を紹介

○総合的な探究の時間【通年】

1年次の総合探究では、今年度24団体の皆様よりご協力を頂き、1年かけて伴走して頂きました。企業様、団体様とともに「町にいるプロフェッショナルと一緒に問いを立て、よりよい町づくりへの提言をする」という課題解決のプロセスを学ぶことができました。2月25日には、1、2年次合同の発表会を実施しサポーターのみなさんに成果をお聞きいただきました。また、広く地域の皆様にこの取り組みを知っていただくために、ポスター制作をし「ほんぽーと」様、「新潟市東地区総合庁舎（東地区公民館）」様、「クロスパルにいがた」様に2月26日（木）～3月19日（木）までの間、掲示もさせて頂きました。

今年度も沼垂地域を含めた、多くの皆様にご協力をいただき有意義な活動ができましたことに心から感謝申し上げます。



出演情報！！沼垂春まつり



新年度、4月19日（日）に沼垂小学校で開催される沼垂春まつりに万代高校のダンス部、吹奏楽部が出演いたします。応援よろしく願いいたします！

地域教育コーディネーターとは??

『学』（学校）と『社』（公民館、図書館などの社会教育施設）、『民』（地域住民、家庭、地域）を結ぶ役割を担っています。万代高校や地域の皆さんの様々な情報を相互発信していきます。

高校生との連携にご興味や相談ごとがあればいつでもご連絡ください。



万代高等学校
地域教育コーディネーター 司山 園美 / 教頭 渡部 智和
電話 025-241-0193 (代表)

新潟市パートナーシップ事業 : https://www.city.niigata.lg.jp/smph/kosodate/gakko/f_index/p_index/index.html